

# <NPO団体会員紹介>

雪に覆われた土の中の虫たちも、きっと春を意識していると思われる季節となりました。今日ご紹介するのは春にピッタリのフラワーマスター協議会です。



市行政が「花のまちづくり」は一定の成果があったとして、市・花のまちづくり推進委員会が2005年・3月に解散しました。しかし、花のまちづくり活動は持続的な息の長いものという考えから、花のまちづくり推進委員会の中心的存在であったフラワーマスター会員が新しい構想でフラワーマスター協議会を2005年4月に立ち上げました。その活動の趣旨は、飾花で特徴的な地域づくり、市が選定した市の花（菊）市の木（楓）にこだわり 菊芋・ヤーコンの食品化 カナダカエデの樹液の生産、除虫菊によるパイパス飾花などで市の地産品を造り出すなどを手掛けたいと思っています。市民の皆様のお知恵とご支援を心からお願いしたいと思ひます。どうかよろしくお願ひ致します。 赤平フラワーマスター協議会 会長 吉川 志津男

## =平成18年度赤平市公民館チャレンジ事業= 参加者 年齢問わず

「お父さん・お母さん・先生・みんなの 身近な自然講座—生物編1—」

第一回春植物「スプリング・エフェメラル(春の瞬き植物)」のふしぎ —電子レンジで作る標本作り—  
 町の中には自然の植物はなにも咲いていないのに、まだ雪の残る野山にはすてきな花々が咲き乱れています。まだまだ寒い時期にどうして花を咲かせるのでしょうか？身近な自然を観察し「スプリング・エフェメラル」の謎に迫ります。是非ご参加ください。

詳しい事は、下記講座ご案内・ホームページ・公民館内



## 公民館講座のご案内

講座名	3, 4月の講座内容	日時
伝統文化 いけばなこども教室	小中学生を対象としたいけばな教室 平成17年度最終講座になります。	3月25日(土) 午後1時より午後3時まで
チャレンジ事業 「お父さん・お母さん 先生のための 身近な自然講座」  受付は4月3日(月)から	第1回は春の植物「スプリング・エフェメラル」。午前中は赤平公園で実際に採集し、午後から公民館で講義と標本作りにとりかかります。 昼食・植物を入れる袋・ハンドブック程度の植物図鑑をご持参ください。 [全6回]  ———今後の日程(予定)——— 6月 水生昆虫とはどんな生き物 8月 昆虫採集をしよう 10月 秋の木の实について 12月 クリスマス企画 2月 冬の野山を歩く	4月23日(日) 午前10時より 午後3時まで 対象:中学生以上の一般  参加費:500円 (6回分の保険代) 教材費:500円 (以降教材費は随時いただくことがあります)
上記の講座のお問合せ・お申込みは、赤平市公民館 TEL32-2077 までどうぞ。		